



2024年11月11日

各位

会社名 株式会社コーセー
代表者名 代表取締役社長 小林 一 俊
(コード番号 4922 東証プライム市場)
問合せ先 IR室長 花倉 浩子
(TEL 03-3273-1511)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月期第3四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年9月30日）において、特別損失を計上することとなり、これに伴い2024年2月14日に公表した2024年12月期通期連結業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

2024年12月期第3四半期連結累計期間において、中国事業の構造改革に伴い、在庫の処分および店舗の整理等を実施し、事業整理損を計上しました。これより、中国事業を持続的な売上および利益の創出を可能とする事業構造へシフトします。今回の構造改革に伴う事業整理損の合計は、3,953百万円で、主な内訳は在庫の処分 3,512百万円です。

2. 2024年12月期通期連結業績予想数値の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	312,000	20,000	20,800	12,600	220.83
今回修正予想（B）	320,000	18,000	21,100	8,000	140.19
増減額（B－A）	8,000	△2,000	300	△4,600	△80.64
増減率（％）	2.6	△10.0	1.4	△36.5	△36.5

3. 修正の理由

売上高は、中国本土およびトラベルリテールにおいて年初計画を下回る一方、日本およびタルトの業績が伸長したことから、8,000百万円増（年初計画比 2.6%増）の 320,000百万円に上方修正しました。しかしながら、営業利益は、収益性の高い中国トラベルリテールが、年初の回復見込みを下回って着地することなどを勘案し、2,000百万円減（同 10.0%減）の 18,000百万円に下方修正しました。

経常利益は、年初計画より円安が進行したことから為替差益が上振れたため、300百万円増（同 1.4%増）の 21,100百万円に上方修正しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、前述の構造改革費用の計上により、4,600百万円減（同 36.5%減）の 8,000百万円に下方修正しました。なお、通期の構造改革費用は 5,186百万円を見込み、主な内訳は在庫の処分 3,512百万円となります。

※主要な為替レートにつきましては、150.0 円／米ドル、21.0 円／中国元、0.111 円／韓国ウォンを想定していません。

事業の種類別セグメントの売上高につきましては、化粧品事業は 3,200 百万円増（年初計画比 1.3%増）の 254,000 百万円、コスメタリー事業は 4,500 百万円増（同 7.7%増）の 63,300 百万円、その他の事業は 300 百万円増（同 12.5%増）の 2,700 百万円を予想しています。

なお、今回の業績予想と実績値との差異の発生に伴う配当予想の変更はありません。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって業績予想値と異なる可能性があります。

以上